

東海市イングリッシュ・サロン 第2回「楽しい英会話」実施要項

国際福祉開発学部 米津ゼミ

- 1 日 時：令和4年8月27日（土）10：00～12：00
- 2 会 場：日本福祉大学東海キャンパス C409・410 教室（活動中は隣接教室も使用）
- 3 参加者：太田町内会小学生7名、大学生7名、教員1名
- 4 目 的
 - ・英語を使った活動を通して、児童に英語の楽しさを知ってもらおう。
 - ・小学校の外国語の授業にも役立つように、使える英語を身に付けてもらおう。
 - ・キャンパス近隣の児童と大学生が交流して互いのりかいを深めるとともに、地域社会についても関心を持つ。
- 5 活動のねらい：ものの位置を英語で伝えられるようになる。
- 6 進行表

時間	活動内容	大学生の動き
10：00 (10分)	挨拶 （米津先生より） ・熱中症対策・新型コロナウイルスについて	【C404・405 合併教室】 ・進行：【松下、光田】
10：10 (25分)	1 アイスブレイク 1) 名札づくり ①学生の名札（見本）を見せる。 ②アルファベットのボードを使い、大文字・小文字の読み方を練習する。 ・アルファベットのボードを使い、一文字を隠してあてさせるなどのやりとり。 ③英語の名札を作る（絵を描いたり、シールを貼ったりしてもよい） 2) 名札を見せながら自己紹介 ①学生から自己紹介 Hello. My name is I like Nice to meet you. ②小学生全員が自己紹介	【C404・405 合併教室】 ※全員で行う。 ・アルファベットのボードの準備 ・名札をアルファベットで書く手伝いをする。 ・児童が活動しやすいように手助けする。 ・大きな声で雰囲気盛り上げる。
10：35 (20分)	2 英単語ゲーム 1) 色、動物の英語を練習する。 ・色：pink, red, blue, light blue, yellow, black, brown, green ・ボードで練習して、色ペンでも確認練習 ・動物：フリップで練習（18種類）	【C404・405 合併教室】 ※最初は全員で行う。 ・色のボードを用意する。

	<p>2) チーム対抗戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各チームで回答の順番を決める。 ・ポイントを競う。 <p>①色のお題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色ペンは各色2本ずつセットする。 ・進行例：進行係が red という⇒小学生は赤のペンを1本とって、進行係までもってくる。This is a red pen. という。⇒先に持ってきたチームに2ポイント、後のチームに1ポイントをあげる。 <p>※とったペンはもどす。</p> <p>※全員2回以上回答できるようにする。</p> <p>②動物のお題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物カードをテーブルにセットする。 ・進行例：進行係が fish という⇒小学生は fish のカードをとって、進行係までもってくる。This is a fish. という。⇒持ってきたグループに2ポイントをあげる。 <p>③各チームのポイントを英語で数える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝ったチームに拍手。負けたチームにもがんばったことを褒める。 	<p>【C409 と C410 の 2 教室に分ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生を合計4チームに分け、2チームずつ別の教室に入るようにする。 ・学生もチームにつく。 <p>チーム No.1 【 】 チーム No.2 【 】 チーム No.3 【 】 チーム No.4 【 】</p> <p>※小学生の人数により、合併教室の C404 側と C405 側に分かれる形態にする場合もあり。</p> <p>※2チームの対抗戦で、各チームから一人ずつ順番に回答する。</p>
<p>10 : 55 (10分)</p>	<p>休憩</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の確認。 ・トイレ休憩、水分補給をするように話しかける。
<p>11 : 05 (15分)</p>	<p>3 On In Under By Song をみんなで歌おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画を見ながらみんなで歌う。 1回目 (ゆっくり) : 途中から声を出す。 2回目 (ゆっくり) : ジェスチャーを付ける 3回目 : 発音もまねて、ジェスチャーを付けて歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャプチャ写真を使って On In Under By の意味を確認する。 ・On In Under By の簡単な問題に回答してもらおう。実際のものを使って質問する。 ・例 : 赤ペンを机の上に置いて、指し示しながら考えてもらおう。This is a desk. This a 	<p>【C404・405 合併教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員で行う。チームごとに座るようにする。 ・歌えるように小学生の様子を見てサポート。 ・ジェスチャーをつけて歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・チームごとに学生が1~2人ついて、それぞれで On In Under By について質問して考えてもらおう。

	red pen. Where is the pen? ⇒ On! ⇒Yes! The red pen is on the desk.	
11:20 (20分)	4 宝探し ・進行係が説明。各チームがヒントを基に宝の封筒を探す。ヒントに合う封筒を一つだけとって、進行係の前で開ける。正しい封筒には番号のカードが入っている。その番号の宝がもらえる（消しゴムを想定）。 ・On In Under By を使ったヒントが書かれた紙を、進行係から各チームに渡す。 ・ヒントの紙を頼りに宝の封筒探し。 ・2セット行う。	【C404・405 合併教室】 ・全員で行う。チームごとに座る。学生もチームについてサポート。 ・チームごとに探す教室を指定する。 チーム No.1 ⇒C406 チーム No.2 ⇒C407 チーム No.3 ⇒C408 チーム No.4 ⇒C409
11:40 (10分)	まとめ ・各チームから宝探しの番号カードを出してもらい、宝を渡す。宝があった場所を On In Under By を使った英語で言う。 ・活動全体で使った単語や表現を振り返る。 ・小学生に活動全体の感想を聞く。	【C404・405 合併教室】
11:50 終了	終わりの挨拶 ・学生からあいさつ。	・体調の確認。 ・忘れ物が無いように確認

※活動で使用する On In Under By Song の URL <https://youtu.be/DHb4-CCif7U>

7 留意点

- ・大学生を含め、参加者全員の体調管理に努める。新型コロナ対策としては、検温、手指の消毒（活動時も随時）、マスクの着用、定期的な換気及び適切な距離の確保。熱中症対策としては、こまめな水分補給を行う。体調が悪くなった場合、別室で休憩。
- ・児童が不慣れた環境でけがをしないように、勢いよく走ったり、可動式の机や椅子にもたれかかったり乗らないように注意する。

8 用意するもの

- ・名札用の紙（ひもをつけたもの）、マーカーペン6セット、デコレーション用シール、アルファベットのボード（大文字・小文字）、色のボード
- ・英単語ゲーム用の動物カードと B4 フリップ、ホワイトボード・ペン（点数記入用）
- ・On In Under By Song を提示する PC（教室プロジェクタも準備）、On In Under By の簡単な問題
- ・宝探し用の封筒（1～8の番号入り封筒：2×4チーム=8、まちがい用封筒：6×4チーム=24）、宝探しのヒントの紙：2×4グループ=8、宝（消しゴムを1～8の袋に3個ずつ入れる）